

キッズおもちゃ・えほんサロンの紹介

館長 奥田順子

「お友達に誘われたから」、「通りがかったらサロンの看板があったので」、など初めて来て下さった方は「おもちゃや、絵本がたくさんあって親子で楽しく過ごせました。又来ます」と笑顔を返して下さいます。

来所されるお子さんは2ヶ月から3歳くらいまで、その日によって又午前午後でも違うのですが、0人から親子で20人にもなることがあります。

決まったおもちゃやぬいぐるみを離さず、おかあさんにぴったりくっついて離れられなかったお子さんも慣れてくるとサロンの様子を把握して、週一日来所するスタッフより、おもちゃの場所や、気に入った絵本の場所を知っていて教えてくれたりもします。又、おやつの中には、早々に手を洗いに水道のところへ行ったり、競ってテーブルを拭いてくれたりもします。おやつの時1歳前後のお子さんはじっと座ってられない事が多いのですが、何度かおやつタイムを経験していくうちにお行儀よく座っておやつが頂けるようになり、片づけも手伝ってくれます。まだミルクの赤ちゃんはお母さんだけおやつに参加していただきますが、先輩のお母様方に卒乳、離乳食、睡眠などのお話を伺ったりもします。おやつの時だけではありませんが、時期により、幼稚園、保育園などの情報交換で盛り上がったりもしています。

「楽しく、通わせていただいたのに転居で、残念です」「他区に引っ越すのですが、このサロンのような所はありますか？」など通ってくださった方から転居先の子育て支援や幼稚園、保育園情報を訪ねられる事があります。

市外情報は希薄ですが、他区に転居の方の幼稚園情報が役に立ったこともあります。又他区の児童館などでの子育て支援情報をお伝えしたところ、早速利用され喜んで戴けました。

サロン閉所時(12時・16時)に、充分遊べたお子さんは片づけを手伝ってくれたり、笑顔で「さようなら」「バイバイ！」と手を振ってくれたりしますが、遊び足りないお子さんは、ぐずって、なかなか帰りたがりません。お母さんは20~30分でもサロンに来てホッとしていただけるようですがやっとなぞび出したお子さんにとっては時間が足りないようです。

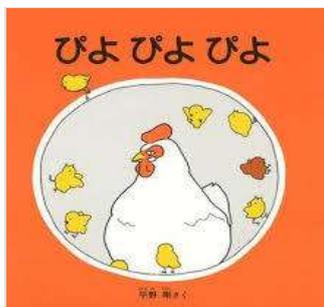
えほんでもおもちゃでも、大好きなおかあさんといっしょに、楽しむことができれば、お子さんがそのおもちゃやえほんで遊び込むうちに発見や気づき、工夫など嬉しい経験につながっていくのではないかと考えています。

気に入ったえほんやおもちゃにじっくり取り組み、遊び込めるよう、おかあさんと共に傍らで援助しながら見守っていただけたらと思います。そしてこのサロンでおかあさんと共にお子さんの成長を喜び合える事は私の喜びでもあります。

サロンで親子に人気のえほんと紙芝居の紹介

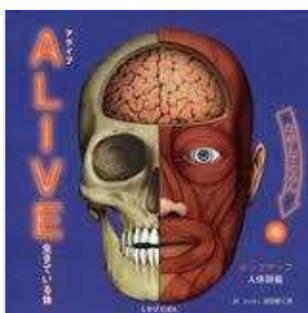
えほん・紙芝居のタイトル	えほんの内容
<p>紙芝居（乳幼児向）</p> <p>ぴったんこってきもちいいね</p> 	<p>体のいろんなところを「ぴったんこ」紙芝居を見ながらお子さんとおかあさんがおててをぴったんこします。</p> <p>おててもこころもあたたかくなるおはなし。絵もとってもやさしくてほんわかしてきます。</p> <p>見終わって、お母さんもお子さんにもっこり。</p>
<p>紙芝居（乳幼児参加型）</p> <p>おおきくおおきくおおきくなあれ</p> 	<p>ちっちゃなものが「おおきくおおきく おおきくなあれ」と言うといろんなものが大きくなります。大きくなったケーキはみんなでいただきます。</p> <p>1才過ぎたお子さん達が おいしそうに食べる真似をしてくれました。お母さんのおひざから離れて紙芝居の舞台まで会いに来てくれた子もいます。</p>
<p>紙芝居（幼児参加型）</p> <p>まんまるまんまたんたかたん</p> 	<p>こどもの忍者がお使いに行く途中危ない目にあうのですが「まんまるまんま たんたかたん」とみんなが言えば忍者が増えて無事お使いができる。</p> <p>2～3歳のお子さんが元気に「まんまるまんまたんたかたん！」と参加してくれました。</p>
<p>えほん ぎゅっ</p> 	<p>10種類以上の動物の親子がきゅっと抱きしめあっているページではどうぶつたちの幸せそうなあたたかい気持ちが伝わってきます。『ぎゅっ』以外の言葉は『ジョジョ』と『ママ』きれいな絵と解り安いストーリー。</p> <p>こどもたちもおかあさんやおとうさんに『ぎゅっ』としてもらいました。</p>

えほん ぴよ ぴよ ぴよ



「ぴよぴよ」と鳴き声をあらわす文字が1頁に10回以上もあつたり「ぴよ」の文字が茶色だったり、ななめだったり、ひっくり返っていたりで「ぴよ」の文字でひよこを表現し、ひよこに気付いてひよこを狙う猫また親鶏ににらまれしょんぼりの猫の描写がおもしろい。「ぴよ ぴよ・・・」と頁をめくるとにかわいい声も聞こえてきました。

立体図鑑人体の秘密



心臓の音も再現してあり「こんな本あつたんだ！」とおかあさんが興味津々で観てくださっています。仕掛け絵本のように骸骨が反立体であつたり、クイズもあつて、なかなか興味深く観ることができます。しかけ絵本のところは、小さなお子さんにも興味をもってくれますよ。

えほん おさるのさんぽ



おさるが、うきうきさんぽしていたら、何かを見つけたよ。おはながさいたさいた。かえるがぴよんぴよんとんだ。おさかながぱしゃぱしゃはねた…。おさるのさんぽ、たのしいね。

「いちにのさんぽ さんぽうきうきみーつけた」のくり返し、リズムに合わせて「みーつけた」とかわいいい声が聞けました。

COLOR ZOO



☆○□△など10の型に切り取られたページをめくっていくと16色を使った色鮮やかな9種類の動物が現れます。

ハイセンスなデザインと色づかいがとても魅力的な絵本。次々に表れる色鮮やかな動物に目をかがやせてくれる子どもたちでした。

親子で作った手作りおもちゃの紹介

名 称	上段・作り方／下段・遊び方
<p>ゲコゲコかえる ガーガーアヒル</p> 	<p>紙コップにストローを通して蛇腹の上の部分に動物の顔を貼る。 コップに手と足などをつける。</p> <p>コップを持ち、ストローを上下させて、ストローの蛇腹の部分をコップの穴にこすらせるようにゲコゲコ・ガーガーと鳴らせたのしんだ。 ぶーぶーぶたさんを作った親子がいた。</p>
<p>レインスティック</p> 	<p>① 硬めのラップ芯に上から下まで螺旋状に目打ちで穴を開ける。 ② 爪楊枝を1cmぐらいに切ったもの大さじ山盛り一杯くらいを筒の中に入れ蓋をする。ビニールテープで装飾する。</p> <p>筒をひっくり返すごとに雨の降る音がして、楽しい。 振ってマラカスの様にしてもやさしい音が出せた。</p>
<p>万華鏡</p> 	<p>① 牛乳パックのそそぎ口を四角錐にして銀紙を貼る ② 牛乳パックの底とそそぎ口を切り取り、開き白面に万華鏡の模様になるよう紙を貼る。 ③ ①が入るように②を模様を中にして四角柱を作る。</p> <p>① を上下させながら四角錐に写る模様の変化を楽しむ。「ワーきれい！」とお母さん。小さなお子さんはトンネルで電車、バスごっこ?!で遊んだ。</p>
<p>カスタネット</p> 	<p>牛乳パックの一面を長方形に切り、側面を丸くする。白面を外側にし、二つ折りにする。内側の手前にボタンなどがあたるように上下に貼る。白面を装飾して、輪ゴムを書ける</p> <p>輪ゴムを手のひらにはめて、たたいて音を出す。歌に合わせて、たたいたり、数をたたくなど、リズム遊びを楽しんだ。</p>

こいのぼり



- ① 牛乳パックを切り開き、一面を重ねて三角柱にする一方をシッポの形に切る。
- ② 目、うろこをつける。
- ③ 紐を頭からシッポに通して輪にする。

ひもを持ってゆらしながらこいのぼりの歌を歌ったり、揺らしながら部屋を早歩きをして楽しんだのは、2歳児さんだった。うろこ貼りはお母さんと子どもさんの共同作業で楽しんでいました。

どうぶつおひなさま



えらんだ動物の顔にシールを貼って顔を作り、紙コップに貼る。(かんむり)(えぼし)(おおぎ)(しゃく)をコップに貼る。シールなどで装飾して出来上がり。

出来上がったおひなさまを手でにぎってしまう1歳児さんもいたが、かわいいおひなさまが出来上がり、「玄関に飾るワ」とおっしゃった男の子のママはにっこり

【利用者の感想】

「自宅で息子と2人きりだと閉鎖的になりがちですが、
サロンを訪ねる行動そのものが息抜きや開放感につながっています」

高見芙美子

初めてサロンにお邪魔したのは、息子が1歳の誕生日を迎える頃でした。きっかけは知り合いのママさんから、「子供向けのおもちゃや絵本がたくさんある、素敵な場所に行ってきたよ」とお聞きした事です。幸いにもサロンが自宅から近かったため、現在は週に2〜3回程通わせて頂いています。

当初は始終緊張し私の側から離れなかった息子も、回を重ねる毎に徐々に慣れてきて、今では他のお友達に混ざって楽しそうに遊んでいます。親だけでは子供に社会性を教える事は困難ですが、息子はサロンを通してその感触を学びとり、少しずつステップアップしている様子です。また自宅には置いていない電子ピアノや太鼓などの楽器類に強い興味を示し、私自身気付かなかった息子の一面を発見できました。

息子以上に、私にとってもサロンの先生方や通ってみえるママさん方との交流は、非常に貴重な時間です。先生方に育児のアドバイスを頂いたり、先輩ママさんから幼稚園や保育園の情報を伺ったり、そういった1つ1つがとても参考になります。自宅で息子と2人きりだと閉鎖的になりがちですが、サロンを訪ねる行動そのものが息抜きや開放感につながっています。

親子共々、サロンの存在を心から頼もしく、そしてありがたく思っています。こういった場所を無償で提供してくださるスタッフの方々に、感謝の気持ちでいっぱいです。お世話になるばかりで恐縮な限りですが、これからもよろしくお願ひ致します。



【利用者の感想】

「サロンに来ているママから地域の情報、離乳食メニュー、
幼稚園の話などできたのも、とても嬉しかったです」

衣川 理恵

私が娘とえほんサロンに初めて来たのは、娘が6か月の時で、他の子育て広場で教えてもらったのがきっかけでした。

当時は、千葉から名古屋に引っ越して間もなく、地域の情報や子育ての情報が欲しくて、誰かとお話ししたいと思っていた時でした。サロンのスタッフの方は、娘の成長に合うおもちゃを出して遊んでくれ、さりげなく子育ての悩みがないか声をかけてくださりして、なんとなく親戚の家に遊びに来たような感じがしました。

また、サロンに来ているママから地域の情報、離乳食メニュー、幼稚園の話などできたのも、とても嬉しかったです。

4月から保育園に通う娘ですが、たまにサロンに行ってスタッフの方に「こんなに成長したよ」とみてもらいたいと思います。



【利用者の感想】

地域にこのような素晴らしい場所があることにとても感謝しております

加藤 瞳

娘が1歳を過ぎた頃からキッズおもちゃ・えほんサロンにお世話になっています。とても過ごしやすい空間で、サロンにはたくさんのおもちゃや絵本があります。

木でできた積木や手作りの紙おもちゃ、自分で考え組み合わせできるおもちゃ、可愛いお人形、そして様々な年齢の子が楽しめる絵本や図鑑など。どれも子どもにとって良い刺激になるものばかりです。

うちの娘は、大好きなお人形に名前を付け、抱っこしたり、ごはんを食べさせる真似をしたり、おままごとをしています。

スタッフの方がいつも優しく声をかけてくださるので、人見知りな私も娘もリラックスして楽しい時間を過ごさせていただいています。

サロンに来ていらっしゃる他のお母さん方とも、子育ての悩みや遊びの場についてなど色々とお話ができ、とても有意義な時間を過ごすことができました。

娘も同じ歳くらいのお友だちや自分より小さい赤ちゃんと触れ合えることが楽しいようで、よくえほんサロンへ行こうといっています。

地域にこのような素晴らしい場所があることにとても感謝しております。これからも親子が楽しく遊べるキッズおもちゃ・えほんサロンが皆様に知られて続いていく事を切に願っています。

いつもありがとうございます。



【利用者の感想】

沢山のおもちゃ絵本に触れ合えるおもちゃサロンのおかげで日々充実しています

白川ちなつ

おもちゃサロンへは娘が6か月位の頃から利用していて、活発になってきた今では予定がない日はこちらを利用するのが習慣になっています。

合い言葉のように「おもちゃのどこ行く？」と私が聞くと娘は「しゅっぱーつ」「ぼっぼー」と言って玄関へ向かい、こちらで遊ぶのが大好きなようです。そして私にとっても憩いの場で、友達ママや先生方とアドバイスや悩みを共有できストレス発散させてもらっています。

1歳5ヶ月の娘は絵本ブームで家では、ことばずかんやしかけ絵本が好きで、自分の好きな食べ物やキャラクターは分かるように。またマネっこするようになりました。おもちゃサロンでは、沢山おもちゃや絵本があるので色々と興味は移りますが、歌の絵本に合わせて踊ったり、物を穴に入れるおもちゃが好きでよく遊んでいます。

娘は新生児の聴力検査で左耳がひっかかりそこから定期的に検査をしてきましたが、左耳が難聴です。私も非常に悩んだり、正常に産んであげられなかったことに苦しんだこともありましたが、こちらで遊ぶ姿を見て、同じくらいの月齢のお友達と同じように成長している姿を見て私の不安は解消されたように思います。

お話しするようになった今、本当に聴こえていないのかと疑うほどです（笑）

近場にこういった場所があり、子どもにとっても親にとってもとてもありがたいです。家で遊ぶのにも限界があります。

沢山のおもちゃ絵本に触れ合えるおもちゃサロンのおかげで日々充実しています。また10時～16時まであいているので子どもに合わせて好きな時間に利用できるのも魅力的です。



【利用者の感想】

「サロンは、子育ての悩み相談や情報交換、世間話にと、
子どもを遊ばせながら母親の気分転換ができて一石二鳥です」

中島 沙希

こちらのサロンを知ったのは、0歳児の子育てサロンを通い終え、定期的に通える場所を探していた1歳過ぎの頃、友人に教えてもらったのがきっかけでした。

おばあちゃんのお家のような、懐かしく心が落ち着く雰囲気、スタッフさんは保育経験の豊富な優しい方ばかり。家からも近所で通いやすいため、週に1, 2度利用しています。

1歳の頃は、音の鳴るおもちゃやたいこ等の楽器でよく遊んでいました。最近は、磁石のパズルや木の電車レールセット、ままごと、ひらがなカードで文字を勉強することが好きで、遊び方がとても進化しました。指先使い、脳の発達を助けるような、子どもの成長に合ったおもちゃを選べるのが一番の魅力です。

そしてもう一つの魅力は、違う月齢の子と一緒におやつを食べたり、遊び方やお手伝いする姿をマネしたりして、自然に学び成長していけるところです。息子の性格にも合っているのだと思います。

通い始めた頃は、年上の子が作ったものに興味津々。取ったり壊したりして怒られてばかりでした。3歳になった今では年下の子に物を譲ったり、扉で遊ぶ子に「危ないよ」と教えたりと、世話を焼いています。その姿に大変感心しています。

こちらのサロンは、子育ての悩み相談や情報交換、世間話にと、子どもを遊ばせながら母親の気分転換ができて一石二鳥です。是非、これからも積極的に活用させていただきたいと思います。

